

2022(令和4)年度

募集要項

文学部

編入学試験



今後の社会情勢の変化に伴い、記載内容が変更になる可能性があります。
変更が生じた場合には、鶴見大学ホームページにてお知らせいたします。

3つのポリシー 文学部

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

文学部では、他者に対する思いやりの心を涵養し、幅広い視野と柔軟な思考力及び体系的な専門知識を修得して、これからの社会に貢献しようとする学修者が、所定年限在籍・所定単位数修得の要件を満たした場合において、学士（文学）を授与します。

1. 共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。
2. 深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。
3. 自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。
4. 専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

文学部では、自己を正しく認識し慈愛の心を育み、広い教養と深い専門知識を備え、社会の発展に貢献できる人材を育成するために、以下の教育課程を編成し、実施しています。

1. 基礎的教養教育
自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、A基礎科目、B外国語科目、C文化・芸術系科目、D人間・社会系科目、E生活・環境系科目、Fキャリア形成科目を開講する。
2. 禅的情操教育
深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。
3. キャリア教育
自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。
4. 専門教育
基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。

5. 独自教育

- 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開かれている。
- 2) 高度な専門分野の知識・技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。
- 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感力を育てる。
- 4) 曹洞宗宗侶養成課程を開設している。
- 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。

〔日本文学科〕 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。

〔英語英米文学科〕 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先端的教育を実施する。

〔文化財学科〕 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多彩に開講する。

〔ドキュメンテーション学科〕 図書館の古典籍を活用して即時の書誌学教育を行う。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

文学部では、自己と世界に関わる諸問題を真摯に学び、各専門分野に積極的関心を持ち、新たな知的価値の創造と未来社会への貢献にむけて努力する人を歓迎します。

1. 世界や他者に対する幅広い関心と豊かな共感を備えている人。
2. 自己を深く認識することに関心があり、常に学びの努力を惜しまない人。
3. 社会に貢献する意志を持ち、現実の多様な問題に対して主体的に取り組む人。
4. 総合的基礎学力と専門分野の知識を有し、積極的学修をとおして高度な知識・技能を身につける意欲がある人。

目 次

入学者選抜方針／募集人員・入試日程	1
出願から入学手続まで	2
インターネット出願の手順	3
出願資格／出願書類と入力上の注意	5
出願書類提出方法／受験又は就学上の配慮に関する事前相談について	6
入学検定料及び納入方法について／受験票送付について	7
受験生宿泊について（参考）／受験当日の注意について／選考方法	8
試験会場案内図	9
時間割／合格発表について／入学手続について	10
学納金等について	11
教育ローン制度について	12
女子学生寮について／アパート等の紹介について	13

入学者選抜方針

所定の資格を満たした者に対し、学修への意欲・適性・基礎学力を評価します。判定は、筆記及び実技・口頭試問等により、総合的に行います。

学力の3要素のうち「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を重視する入試です。

【選考方法及び評価項目】

選考方法				評価項目			
筆記	小論文	面接	課題	調査書又は課外活動の実績	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
○	—	○	—	—	○	○	○

募集人員・入試日程

※インターネット出願のみ

編入学年次：3年次

募集人員：各学科とも若干名

各出願登録締切日の17:00までにインターネット出願登録を、同20:00までに入学検定料のお支払を完了させてください。

なお、出願登録は各出願期間開始日の9:00より受け付けます。

入学手続締切日は、入学手続書類提出とともに、所定の学納金を納入する締切日となります。

	学 科	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
1 期	日 本 文 学 科	インターネット出願登録受付 2021年11月4日(木)～11月14日(日) 17:00まで 必要書類提出期限(願書受付センター郵送必着) 11月16日(火)	11月28日(日)	12月1日(水)	12月10日(金)
	英 語 英 米 文 学 科				
	文 化 財 学 科				
	ドキュメンテーション学科				
2 期	日 本 文 学 科	インターネット出願登録受付 2022年1月31日(月)～2月13日(日) 17:00まで 必要書類提出期限(願書受付センター郵送必着) 2月15日(火)	2月22日(火)	2月25日(金)	3月7日(月)
	英 語 英 米 文 学 科				
	文 化 財 学 科				
	ドキュメンテーション学科				

※出願済みの受験生が新型コロナウイルス感染症等に罹患し、やむを得ず受験ができない場合は試験当日9:00までに入試センターへご連絡ください。受験機会確保の観点から、追試及び振替受験の対応について相談に応じます。追試及び振替受験をする場合は、医療機関等による罹患の証明書が必要になります。(後日提出可) ただし、日程の都合により一部対応できかねる入試もございます。

出願から入学手続まで

① 出願書類の準備

【志願票入力】

出願書類と入力上の注意 (P. 5) を熟読し、記入漏れや不備のないようにしてください。

② 入学検定料払込

出願期間を確認し、インターネット出願の手順に従い、クレジットカードもしくはコンビニエンスストアでのお支払ください。
(P. 3 「インターネット出願の手順」をご参照ください。)

③ 出 願

P. 3 「インターネット出願の手順」をご参照ください。

④ 受 験 票 到 着

出願書類を提出後、**受験票の到着までに7日ほどかかります。**
選考日前日（前日宿泊予定の方は、選考日前々日）までに受験票が到着しない場合は、鶴見大学入試センターまでご連絡ください。

⑤ 試 験 当 日

受験票を必ず持参してください。

P. 10 の時間割を必ず確認のうえ、受付時間内に到着するようにしてください。

⑥ 合 格 発 表

掲示発表並びに鶴見大学ホームページにて合格発表を行います。
発表日に、合格通知書と入学関係書類を発送します。

⑦ 合格通知到着

合格発表日から1日～2日後

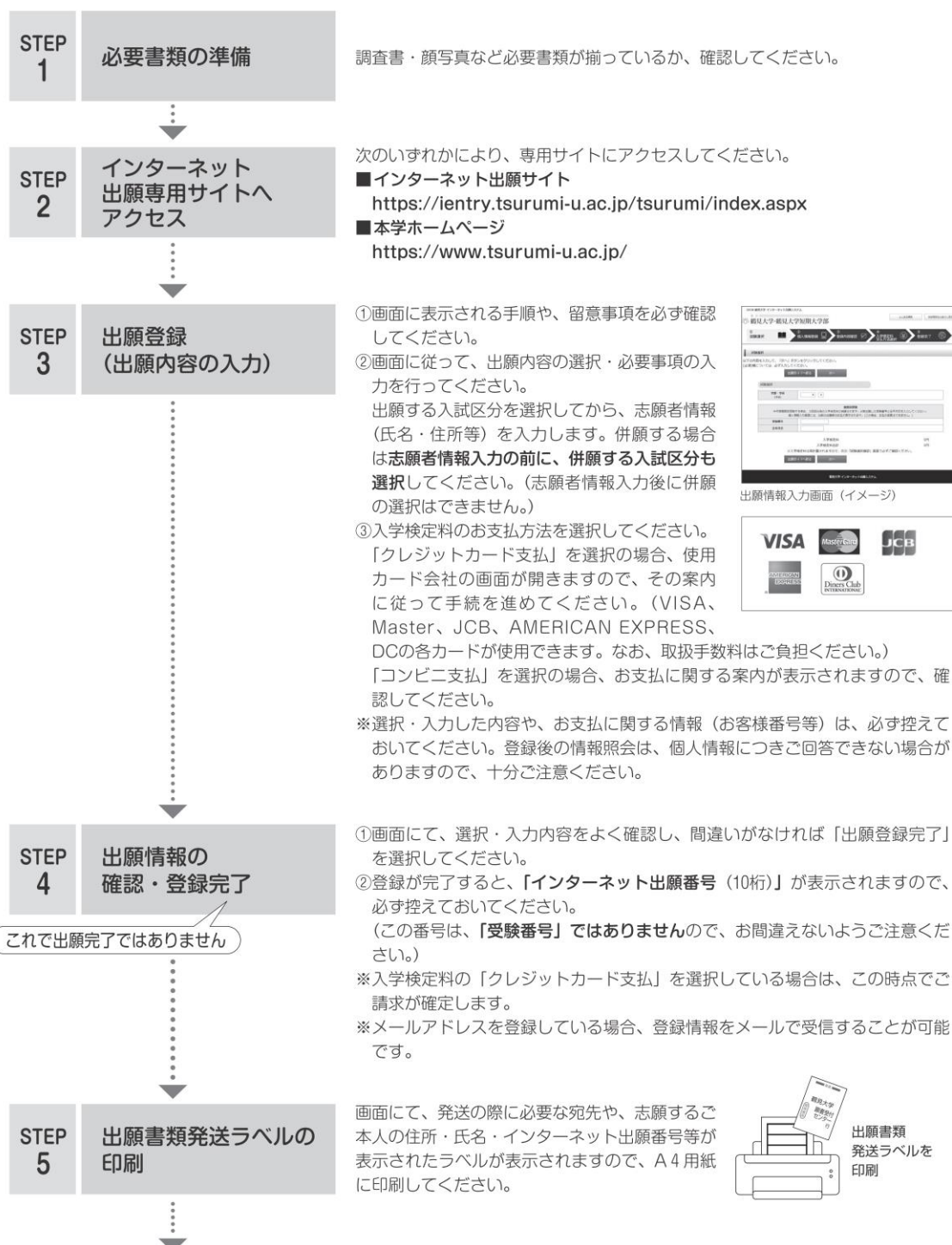
⑧ 入 学 手 続

学納金を入学手続締切日までに鶴見大学指定の銀行口座へお振込ください。
また、必要書類を入学手続締切日までに鶴見大学文学部教務課へ郵送してください。

インターネット出願の手順

※ご利用にあたっては、インターネットに接続されたパソコン（PDF閲覧可）・プリンター（A4出力）が必要です。表示画面の乱れや一部機能が利用できないおそれがあるため、スマートフォン・タブレットは推奨していません。

以下の手順を全て行うことにより、出願完了となります。








(P. 4へ続く)

STEP 6 入学検定料のお支払

「クレジットカード支払」選択の場合は不要

STEP 3 で「コンビニ支払」を選択の場合、コンビニエンスストア（ローソン・ファミリーマート・ミニストップ・セイコーマート・デイリーヤマザキ・セブンイレブン）で入学検定料をお支払ください。

ローソン・ミニストップ 	店舗端末 Loppi 画面にて、次の順でお手続きください。 各種番号をお持ちの方 ▶ 「受付番号（8桁）」入力 ▶ 「確認番号（9桁）」入力
ファミリーマート 	店舗端末 Fami ポート画面にて、次の順でお手続きください。 代金支払 ▶ 収納票発行 ▶ 企業コード「20020」入力 ▶ 「注文番号（8で始まる12桁）」入力
セイコーマート 	店頭レジにて「インターネット支払」と伝え、レジ画面に「受付番号」、「電話番号」を入力して直接お支払
デイリーヤマザキ 	店頭レジにて「オンライン決済」と伝え、「オンライン決済番号（4桁-7桁）」を提示して直接お支払
セブンイレブン 	店頭レジにて、印刷した「払込票」、あるいはメモした「払込票番号」を提示して直接お支払

※取扱手数料はご負担ください。

※ **STEP 3** で「クレジットカード支払」を選択の場合、**STEP 4** の「出願登録完了」によりご請求（カード決済）が確定しますので、重ねて入学検定料をお支払いいただく必要はありません。

STEP 7 必要書類の提出

STEP 5 で印刷した出願書類発送ラベルを、市販の角型2号封筒（タテ332mm×ヨコ240mm）の表面に貼付し、必要書類（調査書・写真等）を全て封入して、郵便局窓口より「簡易書留・速達」にて郵送してください。

※本学にて書類受領と共に、入学検定料お支払の確認が取れましたら、**出願完了**となり受験票を発行します。



- 注意**
- 入学検定料のお支払前に出願内容の誤りに気付いた場合、入学検定料を納入せずに、再度 **STEP 3** 出願登録からお手続きをやり直してください。
 - 出願完了後、出願内容の変更は一切できませんので、入力する内容は十分確認してください。
 - 受験票送付につきましては、P. 7 を参照してください。
 - 出願書類発送ラベルが印刷できない場合は、封筒にラベルの宛先・インターネット出願番号を手書きし、郵便局窓口より「簡易書留・速達」にて郵送してください。
(詳しくは、インターネット出願サイトの「よくある質問」をご覧ください。)

出願資格（1期・2期共通）

《日本文学科》 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学国文科(国語科又はこれに準ずる科を含む。)を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 4年制大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び2022年3月までに62単位以上修得見込みの者
- (3) 大学改革支援・学位授与機構において学士の学位を取得した者及び2022年3月までに取得見込みの者

《英語英米文学科》 次の(1)～(4)のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学英文科(英語科又はこれに準ずる科を含む。)を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 4年制大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び2022年3月までに62単位以上修得見込みの者
- (3) 大学改革支援・学位授与機構において学士の学位を取得した者及び2022年3月までに取得見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程(英語科又はこれに準ずる科)のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数1,700時間以上)を満たすものを修了した者及び2022年3月修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

《文化財学科》 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 4年制大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び2022年3月までに62単位以上修得見込みの者
- (3) 大学改革支援・学位授与機構において学士の学位を取得した者及び2022年3月までに取得見込みの者

《ドキュメンテーション学科》 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 4年制大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者及び2022年3月までに62単位以上修得見込みの者
- (3) 大学改革支援・学位授与機構において学士の学位を取得した者及び2022年3月までに取得見込みの者

出願書類と入力上の注意

●インターネット出願の場合（別途郵送が必要となるもの）

写 真	1枚提出してください。 正面上半身、白黒・カラー共に可、背景なし、縦4cm、横3cm、枠なし、提出日の3箇月以内に撮影したもので鮮明なもの。裏面に氏名・生年月日を記入してください。スナップ写真の切抜き、画質が粗いもの、頭部が切れているもの、眉や目が髪で隠れているもの、顔面や背景に影があるもの等、本人確認に支障のある写真は受け付けません。
単位成績証明書	出身校（出願資格(3)に該当する場合は、単位を修得した学校）において記入厳封のうえ交付されたものを提出してください。 ※各選考日より3箇月以内に発行されたものに限りま。
卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書	出身校において記入厳封のうえ交付されたものを提出してください。 ※各選考日より3箇月以内に発行されたものに限りま。 ・出願資格(1)に該当する者は、「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」 ・出願資格(2)に該当する者は、2年以上の在学が確認できる証明書（4年制大学在学者は「在学証明書」、退学者は「在学期間証明書」又は「在籍証明書」） ・出願資格(3)に該当する者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する「学位授与証明書」又は「学位授与申請受理証明書」 ・英語英米文学科の志願者で出願資格(4)に該当する者は、専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了又は修了見込であることが確認できる証明書
志 望 調 書	《英語英米文学科、ドキュメンテーション学科の志願者のみ》 志望動機、800字程度（A4判任意用紙使用、志願学科・氏名を明記してください。）

【注意事項】

改姓等により、単位成績証明書・卒業証明書等に記載の氏名が現在の氏名と異なる場合は、改姓の事実が証明できるもの（戸籍抄本等）を併せて提出してください。（コピー不可）

【編入学試験を志願する際の注意】

鶴見大学文学部の卒業要件となっている単位数は、124単位以上です。編入学後、既修得単位のうち、鶴見大学文学部の教育課程にあてはまるものについては、単位の認定を行います。短期大学出身者の場合は、その上限は62単位です。従って、3年次に編入学しても2年間では卒業できないことがありますので、予めご承知おきください。

出願書類提出方法

郵 送	簡易書留・速達で郵送してください。
-----	-------------------

* 出願書類一式を所定の封筒に入れ提出してください。なお、一度受理した提出書類並びに入学検定料は、返還いたしません。

受験又は就学上の配慮に関する事前相談について

身体機能の障害や疾病等により、入学試験を受ける際、又は入学後の学生生活において特別の配慮を必要とする方は、鶴見大学の教育方法や支援体制及び施設設備などで対応することが可能かを協議するため、鶴見大学との事前相談を行う必要がありますので、必ず**出願前（※各選考日の1箇月前まで）**に鶴見大学入試センターへご連絡ください。事前相談の結果に基づき、障害や疾病等の程度に応じた可能な範囲の措置を講じます。

ただし、ご希望のすべてに対応できるとは限りませんので予めご承知おきください。また、配慮内容によっては、関係する書類の提出を求める場合や、対応に時間を要する場合がありますので、できるだけお早めにご連絡ください。

なお、出願後に大きな病気や怪我をし、受験上の配慮が必要となった場合も、速やかに鶴見大学入試センターまでご連絡ください。

入学検定料及び納入方法について

■入学検定料

30,000円（郵送・窓口出願の場合）

次の場合は入学検定料が割引になりますので、以下の項目をご確認のうえお支払ください。

①複数回受験の場合

※東日本大震災及び大規模自然災害等による「災害救助法」適用地域において被災した場合は、入学検定料が全額免除になります。（下の二重枠内をご確認ください。）

①複数回受験の場合 【チャレンジ割】	本年度、鶴見大学独自の入学試験を既に1回以上出願した場合、2回目以降の入学検定料が20,000円になります。 ※一般選抜(大学入学共通テスト利用型)は対象外となり、回数に含みません。
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

* 東日本大震災及び大規模自然災害等による「災害救助法」適用地域において被災(罹災)した場合【被災地特例】

東日本大震災及び過去2年以内に「災害救助法」が適用された地域にて被災(罹災)した受験生で、罹災(被災)証明書等とともに鶴見大学所定の「入学検定料免除申請書」を提出された方に対しては、入学検定料を全額免除いたします。「入学検定料免除申請書」の様式等、詳細につきましては、鶴見大学ホームページ (<https://www.tsurumi-u.ac.jp>) をご覧ください。

※該当する方は出願前に鶴見大学ホームページをご確認のうえ、申請書類は必ず必要書類とともに提出してください。

なお、合格発表日以降の申請は一切受けられませんので、ご注意ください。

※「災害救助法」適用地域については、内閣府ホームページ (http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html) をご覧ください。

■納入方法

コンビニ支払またはクレジットカード支払(詳細はP.4をご参照ください)。

■入学検定料に関する注意

納入された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ・検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ・検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って、所定の金額よりも多く納入した場合

〔返還請求方法〕 鶴見大学入試センターまでお問合せください。「入学検定料返還願(鶴見大学所定用紙)」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

受験票送付について

①受験票はハガキ形式になっています。記載内容を確認し訂正が必要な場合は、鶴見大学入試センターへご連絡ください。

②受験票発送には、**出願書類受理後、7日ほどかかります**。遠方より受験をする場合は、早めに出願をしてください。選考日の前々日までに到着しない場合は、鶴見大学入試センターまでご連絡ください。**(受験票の不着を理由とした受験上の配慮や、入学検定料の返戻は一切いたしません。必ずご連絡のうえご確認ください。)**

③受験票は、選考日当日、合格発表の際に必要です。紛失しないように保管してください。

受験生宿泊について（参考）

宿泊を希望する受験生は、直接ホテルをご予約ください。

ホテル名	最寄り駅	電 話
ホテルリブマックス BUDGET 横浜鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩 4 分	045-500-6000
東横イン横浜鶴見駅東口	JR 鶴見駅東口・徒歩 4 分	045-504-1045
ベストウェスタン横浜	JR 鶴見駅東口・徒歩 3 分	045-504-8900
アパホテル横浜鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩 5 分	045-508-3737
ホテルメッツ横浜鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩 1 分	045-500-5011
ホテルテトラ鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩 5 分	045-504-1122

受験当日の注意について

熟読のうえ入学試験に臨んでください。

- (1) 受験票は必ず持参してください。万一、受験票を紛失又は忘れた場合は、入場の際に受付に申出て仮受験票の交付を受けてください。
- (2) 試験場入場の際、受付において係員が受験票を確認しますので提示してください。
- (3) 試験場は、受付開始時刻から入場できます。受験番号により案内しますので受験番号を確認しておいてください。出欠調査開始時刻までに、受験番号が貼付けられた指定の席に着席してください。
- (4) 試験場内では試験監督者の指示に従ってください。
- (5) 試験場内では、携帯電話等の電源を切ってカバンに収納してください。
- (6) 筆記試験の解答には、鉛筆を使用してください。
- (7) 筆記試験中机の上に置けるものは、受験票・鉛筆・消しゴム・時計（時刻表示以外の機能を備えているものは使用禁止、アラームは消しておくこと）のみとし、これ以外の所持品は置かないでください。下敷きを持参しても使用できません。
- (8) 上履きを用意する必要はありません。
- (9) 試験終了まで試験場の外には出られません。
- (10) 付添者は試験場に入場できません。

■入学試験時の不測の事態の対応について

不測の事態（気象災害、交通事故又は災害等により交通機関の運行に支障をきたした場合等）の対応窓口・お問合せ先は下記のとおりです。

鶴見大学入試センター TEL 045-580-8219・8220

※緊急のお知らせがある場合は、【鶴見大学入試センター公式】受験生応援ブログに掲載します。

(<http://blog.tsurumi-u.ac.jp/nyushi/em/>)

選考方法（1期・2期共通）

《日本文学科》

筆記試験（国語・国文学—漢文を含む。）、口頭試問による総合判定

《英語英米文学科》

口頭試問、英文音読、単位成績証明書、志望調書による総合判定

《文化財学科》

筆記試験（日本史・日本美術史・考古学・文化財科学の4分野より1分野選択）、口頭試問による総合判定

《ドキュメンテーション学科》

実技試験「パソコンの基礎知識及び操作スキル試験（ワープロソフトと表計算ソフトの操作）」、口頭試問、単位成績証明書、志望調書による総合判定

※実技試験は、鶴見大学にて用意したパソコン端末を使用します。（OS：Windows）

試験会場案内図

本学試験会場案内図

※試験場の下見などのために
校舎内に入ることはいけません。

【周辺のホテル】

- ① ホテルリブマックスBUDGET横浜鶴見
- ② 東横イン横浜鶴見駅東口
- ③ ベストウェスタン横浜
- ④ アパホテル横浜鶴見
- ⑤ ホテルメッツ横浜鶴見
- ⑥ ホテルテトラ鶴見



- [交通] ●JR 京浜東北線「鶴見駅」西口より徒歩5分
●京浜急行線「京急鶴見駅」西口より徒歩7分
曹洞宗大本山總持寺境内入口…*

本学ホームページでも、案内図をご覧いただけます。携帯電話・スマートフォンはこちらから→



時間割（1期・2期共通）

	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	ドキュメンテーション学科
受付	9:00～9:30			
出欠調査・問題配付	9:30～9:45			
筆記・実技試験	(筆記試験) 9:45～10:45		(筆記試験) 9:45～10:45	(実技試験) 9:45～10:45
口頭試問	11:00～	9:45～	11:00～	11:00～

合格発表について

■ 掲示発表

鶴見大学入試センター前（1号館1階）で合格者の受験番号を掲示発表します。（当日のみ、10時00分～16時00分）

■ ホームページ

鶴見大学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。（当日10時00分より）

<https://www.tsurumi-u.ac.jp>

トップ画面上の「Pick up!」に表示される「合格発表」をクリックして、該当する入試の合格発表リンクよりご覧いただけます。

※合格発表をご覧いただくには、IDとパスワードの入力が必要です。IDとパスワードは、入学試験当日に受験生本人へお渡しする『入学試験についての注意』に記載されておりますので、紛失しないようご注意ください。

※該当する入試の合格発表リンクが表示されない場合、ご利用のブラウザにて「最新の情報に更新」（「ページを再読み込み」）を行ってください。

※閲覧可能期間は、合格発表日より7日間です。

■ 郵送

合格者には、合格発表日に合格関係書類一式（「入学手続要項」等）をレターパックプラスで発送します。（郵便局員が直接対面で配達します。なお、発表当日に差出しますので、合格者の手元に届くのは発表日の翌日以降となる予定です。）

注）電話による合否結果並びにIDやパスワードについてのお問合せには応じません。

入学手続について

合格者に対して「入学手続要項」を郵送します。手続方法の詳細は要項に従ってください。

- (1) 学納金は入学手続締切日までに納入してください。
- (2) 合格関係書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の手続きは認めません。
- (3) 入学手続にあたっては、在学契約として、入学予定者、連帯保証人連署による「在学誓約書」及び「個人情報の取り扱いに関する同意書」を提出していただきます。

学納金等について

学納金は入学手續締切日までに納入してください。

■鶴見大学以外からの編入学者

(単位:円)

項 目	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
入 学 金	360,000	360,000	360,000	360,000	入学時のみ
授 業 料	710,000	710,000	710,000	710,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
実 験 実 習 費	—	—	60,000	50,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
施 設 維 持 費	280,000	280,000	350,000	350,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
計	1,350,000	1,350,000	1,480,000	1,470,000	

下記の諸費を代理徴収します。

(単位:円)

項 目	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
学 会 費	2,000	2,000	3,000	2,000	入学時のみ
父 母 会 入 会 金	3,000	3,000	3,000	3,000	入学時のみ
父 母 会 費	6,000	6,000	6,000	6,000	年額
同 窓 会 入 会 登 録 費	35,000	35,000	35,000	35,000	入学時のみ
学 生 保 険 料	2,430	2,430	2,430	2,430	入学時のみ
計	48,430	48,430	49,430	48,430	

◎学生保険料は、学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険であり、金額が変更される場合があります。

入学手続き時納入額

(単位:円)

	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
年 額 納 入 の 場 合	1,398,430	1,398,430	1,529,430	1,518,430	
前 期 分 を 納 入 の 場 合	903,430	903,430	969,430	963,430	

■鶴見大学からの編入学者(鶴見大学短期大学部を含む)

(単位:円)

項 目	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
入 学 金	180,000	180,000	180,000	180,000	入学時のみ
授 業 料	710,000	710,000	710,000	710,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
実 験 実 習 費	—	—	60,000	50,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
施 設 維 持 費	280,000	280,000	350,000	350,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
計	1,170,000	1,170,000	1,300,000	1,290,000	

下記の諸費を代理徴収します。

(単位:円)

項 目	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
学 会 費	2,000	2,000	3,000	2,000	入学時のみ
父 母 会 費	6,000	6,000	6,000	6,000	年額
学 生 保 険 料	2,430	2,430	2,430	2,430	入学時のみ
計	10,430	10,430	11,430	10,430	

◎学生保険料は、学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険であり、金額が変更される場合があります。

入学手続き時納入額

(単位:円)

	日本文学科	英語英米文学科	文化財学科	コミュニケーション科	備 考
年 額 納 入 の 場 合	1,180,430	1,180,430	1,311,430	1,300,430	
前 期 分 を 納 入 の 場 合	685,430	685,430	751,430	745,430	

- (1) 入学金・諸費以外は2回に分けて納入することができます。後期分の納入期限は、入学年度の9月末です。
- (2) 教職及び司書・司書教諭、学芸員課程の資格を取得希望する者は、他に所定の費用を納入しなければなりません。
- (3) 入学辞退をする場合、2022年3月31日(木)16時00分までに鶴見大学所定の用紙に必要事項を記入して、文学部教務課へ申出てください。入学金を除く学納金を返還いたします。(郵送の場合は上記締切日必着、窓口提出の場合は上記締切日の16時00分まで受付)

教育ローン制度について

1. 国の教育ローン制度

株式会社日本政策金融公庫は「国の教育ローン」として教育資金貸付(有利子貸与・所得基準有)を行っています。入学時の費用は、合格発表前にお申込みができますので志望校が決まったときに、在学中の費用は、資金が必要になったときに、早めにお申込みください。特に、合格発表の時期はお申込みが集中するため、入学金の振込まで時間を要しますのでご注意ください。

取 扱 窓 口	【教育ローンコールセンター】 電話：0570-008656
---------	-------------------------------

※詳細は、日本政策金融公庫ホームページをご覧ください。⇒<https://www.jfc.go.jp>

2. 提携教育ローン制度

鶴見大学では、横浜銀行、オリエン트コーポレーション、SMBCファイナンスサービス(旧社名セディナ)との提携により入学生及び在學生を対象とした「提携教育ローン」制度を設けております。この制度は、学生又は学生の保護者等に一般の教育ローンよりも低金利で学費や教育関連費用を融資するものです。原則として在学期間については、元金返済の据え置きが可能となっております。

なお、融資条件や融資内容などは各金融機関により異なりますので、詳細につきましては、直接各機関にお問合せください。

※詳細は、鶴見大学ホームページ(<https://www.tsurumi-u.ac.jp>)>

受験生の方へ> 奨学制度・教育ローン(教育ローンのご案内)をご覧ください。

■融資概要例 (2021年4月現在)

[横浜銀行]

※利用資格等、詳細は下記取扱窓口へ直接お問い合わせください。	
取 扱 窓 口	横浜銀行 電話：0120-458-018 (ローンデスク)

[オリエン트コーポレーション]

利 用 資 格	本学へ入学予定又は在學生の保護者(法定代理人)で安定した収入を有する者		
融 資 金 額	10万円以上700万円以下 ※歯学部は1,000万円以下 ※1回あたりの利用は納付書記載の金額となります(半期分もしくは通期分を選択)		
返 済 期 間	3ヶ月以上120回(10年)以内		
据 置 期 間	在学期間中		
取 扱 窓 口	学費サポートデスク 電話：0120-517-325 (お問い合わせ時間：9：30～17：30)	【鶴見大学歯学部】 学校コード14513931 申込コード0001	【鶴見大学文学部・短期大学部】 学校コード14513949 申込コード0001

[SMBCファイナンスサービス(旧社名セディナ)]

利 用 資 格	本学へ入学予定又は在學生の保護者で安定した収入を有する者、又は学生本人(有職者に限る)		
融 資 金 額	原則、4万円以上500万円以下 【歯学部は2,000万円以下】 ※納入期ごと(半期又は通期)のご利用となります。 ※複数年度分学費をまとめた利用は出来ません。 ※学費納付書、学費振込依頼書、募集要項等に記載された金額が対象		
返 済 期 間	6回(6ヶ月)～120回(10年)以内 【歯学部は180回(15年)以内】		
据 置 期 間	在学期間中		
取 扱 窓 口	電話：050-3827-0375		

女子学生寮について

鶴見大学では遠方からの入学者のために女子学生寮を設けています。大学から徒歩 25 分、住環境に優れた居心地のよい学生寮でゆったりと大学生活が送れます。

建 物 ・ 設 備	鉄筋コンクリート地上 3 階建 室数 100 室 ワンルーム個室 食堂 100 席 学習机・椅子・ベッド・クローゼット・ユニットバス・トイレ・小型冷蔵庫・エアコン等
費 用	入寮費（入寮時のみ）50,000 円 寮 費（共益費共）年額 492,000 円 食 費 月額 25,500 円（8・2・3 月はなし） ※食費は物価の変動等により、改定することがあります。 電気代は別途実費
在 寮 期 間	在学期間
収 容 定 員	100 名
申 込 方 法	インターネット出願の場合は、入力画面上の女子学生寮入寮希望の項目にチェックを入れてください。 合格発表時に「入寮関係書類」を送付しますので、所定の期日までに手続きを完了してください。

アパート等の紹介について

アパート・貸室を希望の方には、鶴見大学において業務委託をしております『株式会社学生情報センター』で随時物件をご紹介します。

株式会社学生情報センター（渋谷店） Tel0120-749-170

（ <https://749.jp/> ）

※試験当日、最寄り駅や大学付近の路上で、アパート等の案内を配付している業者は、鶴見大学とは一切関係ありません。

※入学試験に関する個人情報の取扱いについて

本学では、入学試験志願票にご入力いただいた氏名・連絡先等に関する情報、及び出身大学から提出いただいた卒業証明書・成績証明書等の個人情報は、厳重に取扱い、入学者選抜以外の目的に使用することはありません。

お 問 合 せ 先	
出願書類・手続に関すること	鶴見大学願書受付センター 電話番号 044-430-1324 受付時間 平日 9 : 00 ~ 17 : 00 (出願期間中のみ受付)
その他入試全般に関すること	鶴見大学 入試センター 受付時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00 土曜 9 : 00 ~ 12 : 00
鶴見大学 入試センター 〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3 電話番号 045-580-8219・8220	